

2017年度学校関係者評価委員会まとめ

立命館守山中学校・高等学校

<第1回目>

- 開催日時：2017年6月23日（金）10:30～13:00
- 開催場所：立命館守山中学校・高等学校 コミュニティセンター学習室1
- 出席者：

<学校評議員>*50音順

- 笠原 健一（立命館大学理工学部長）
- 亀田 晃巖（唯明寺住職）
- 柴田 秀明（立命館守山中学校・高等学校 PTA 会長）
- 田代 弥三平（守山市教育長）
- 前田 啓好（立命館早苗会名誉会長）
- 山田 尚登（滋賀医科大学副学長）

<立命館守山中学校・高等学校>

- 寺田 佳司（学校長）
- 松井 健（副校長）
- 文田 明良（副校長）
- 古橋 由一郎（事務長）
- 仲 弘一朗（事務長補佐）

- 実施内容：

議事に先立って寺田佳司校長の挨拶および評議員の紹介と昨年10周年を迎えられた感謝の意の表明を行いました。

授業見学に先立ち、松井副校長から学校案内に沿って学校の大きな指針、活動の報告がありました。教育方針のキーワードとして、**Challenge**、**Change**、**Creation**の三つを掲げており、**Challenge**はキャリア教育、滋賀医科大学との連携など、**Change**はiPadを中心としたICT教育、制服の更新、**Creation**は学びの多様性などそれぞれの展開が説明された。その他、グローバル教育に関連して高校2年次での7つのコースでの海外研修やフロンティアサイエンスコースやアカデメイアコースの特色について説明がありました。

授業見学として、高校1年8組の数学（奥成教諭）および高校2年4組の英語（竹田教諭、グリーン教諭）、中学1年の理科（国領教諭）の授業を見学したのち、広く意見を聴取しました。

特にグローバル教育の重要性やiPadを活用したICT教育の意義について貴重なご意見をいただきました。

<第2回目>

- 開催日時：2018年2月23日（金）10:30～13:00
- 開催場所：立命館守山中学校・高等学校 3号館1階 第3会議室
- 出席者：

<学校評議員>*50音順

- 笠原 健一（立命館大学理工学部長）
- 亀田 晃巖（唯明寺住職）
- 柴田 秀明（立命館守山中学校・高等学校 PTA 会長）
- 山田 尚登（滋賀医科大学副学長）

<立命館守山中学校・高等学校>

- 寺田 佳司（学校長）
- 松井 健（副校長）
- 古橋 由一郎（事務長）
- 仲 弘一朗（事務長補佐）

- 実施内容：

松井副校長より、2017年度の教育活動についての概要説明を行った後、体育館に移動し Science Academic Presentation (SAP) 見学を行い、続いてICT教育について本校の取組みビデオを視聴していただき、各委員の方からご意見を伺いました。グローバルリーダーを育成するという課題を達成する重要性や論理的な展開ができる文章力等の基礎学力の育成が高校教育に求められているなどの意見が出されました。

以上